【紙調査方式】

第14回　著作物複製実態調査　ご協力のお願い

調査趣旨

公益社団法人日本複製権センターは、学術や新聞等の著作物について、著作権者から複製権の管理委託を受け、複写・複製使用料の受取りや分配を行っています。

本調査は、「著作物複写利用許諾契約」※ 第5条に基づき、貴団体の一部のコピー機をもとに著作物がどの程度複写されているかを調査させていただくものです。

調査の趣旨をご理解の上、下記の手順に従い、調査にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

※日本複製権センターとの契約で、貴団体の業務上等のために権利者からの許諾に代えて、一定の条件により著作物を複写利用できる契約です。
本調査のデータは、複写・複製使用料の分配以外の目的で使用することは一切ありません。

調査対象

書籍、単行本、雑誌、定期刊行物、新聞、社内文書（写真・イラストなどの著作物が含まれている場合）
（官報・特許公報をのぞく、すべての出版物）

複写すべきかどうか判断に迷う場合は、社内担当者、または日本複製権センター（下記参照）へ直接お問合せください。

注：新聞におけるクリッピングサービスは、対象外となりますので、ご注意ください。

調査項目

①出版社名（発行所名）②出版物名（書籍、定期刊行物、新聞等の名称）
③著作物名（記事、論文等のタイトル）④著者名（執筆者名、編者名、翻訳者名）
⑤コピーした範囲と部数

具体的な調査作業

以下の複写・複製行為を行う場合、1枚追加でコピーし、必要事項を記入して投函箱に入れてください。
・調査対象となる著作物（本や雑誌、新聞等）を**紙コピーする場合**
・調査対象となる著作物（本や雑誌、新聞等）を**スキャンし、PDF等の電磁的媒体に保存する場合**

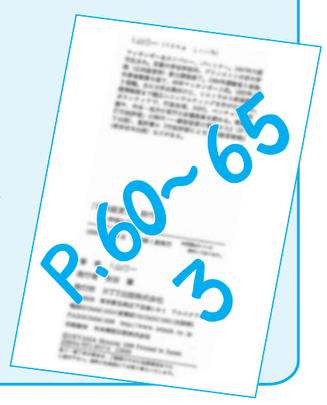
書籍・単行本の場合

奥付（タイトル、著者名などが記載されている最終頁）をコピー

●コピー（スキャン）開始頁
●コピー（スキャン）終了頁
●コピーした部数（またはスキャン共有予定人数）を赤サインペンで記入

※スキャン（電子媒体への複製）の場合は「電」と追加記入

記入例
P.60からP.65まで3部コピーした場合



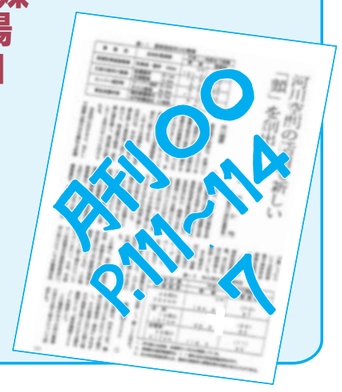
雑誌・定期刊行物の場合

コピーした記事の冒頭頁をコピー

●出版物名、著作物名、著者名とコピー（スキャン）開始頁
（コピーした部分にこれらの記載がない場合）
●コピー（スキャン）終了頁
●コピーした部数（またはスキャン共有予定人数）を赤サインペンで記入

※スキャン（電子媒体への複製）の場合は「電」と追加記入

記入例
「月刊○○」をP.111からP.114まで7部コピーした場合



新聞の場合

コピーした記事部分をコピー

●新聞名
（コピーした部分に新聞名の記載がない場合）
●コピーした部数（またはスキャン共有予定人数）を赤サインペンで記入

※スキャン（電子媒体への複製）の場合は「電」と追加記入

記入例
「△△新聞」の記事を2部コピーした場合

社内文書の場合（著作物がある場合のみ）

著作物が含まれている部分をコピー

●出版物名、著作物名、著者名（わからない場合は記入不要）
●コピーした部数（またはスキャン共有予定人数）を赤サインペンで記入

※スキャン（電子媒体への複製）の場合は「電」と追加記入

コピー機のそばにある投函箱にお入れください

調査実施期間　　月　　日～　　月　　日

問合せ先：調査趣旨：（公社）日本複製権センター　chousa@jrrc.or.jp　実態調査担当
調査実施：（一社）日本能率協会　fukusei-research@jma.or.jp　當間、松永